

講師は国際関係学部教授吉田克己先生で、「消費税増税と解決すべき問題」の演題でした。資料に基づき解かりやすい説明で、実際にはいろいろな課題が内在していることを知りました。

講演後、駅ビル内に席を移した懇親会には講師にもご同席頂き、くつろいで楽しく話が弾みました。

総会後の講演は毎回、確りした価値ある内容の講演です。また講師の先生には、いつも気安く応答頂ける会です。また会員には卒業年次は参考基準で年次による序列感は無用です。皆様にはできるだけご都合頂き気軽に多数ご出席いただきたいと願っております。

## 平成25年度東海ブロック総会報告

標記の第16回総会は、本年は伊勢神宮の遷宮年にあたり三重県が愛知県と開催順を入れ替り担当することとなり、25年11月24日(日)伊勢シテイホテルで開催されました。議事に続き三重県支部副支部長・元尾鷲市教育長畑中伸稔氏による「熊野古道」の記念講演ならびに神森正春同県相談役(前支部長)の「伊勢まいりあれこれ」の講話後、懇親会になりました。出席者は、ブロック15名、本部および滋賀・秋田両県から4名、計19名で、うち静岡県支部からは石川貞夫・後藤正治・小松征夫・大高貞男・繁田雅希・坂田弘明の6氏が出席し、さらに懇親会には本部他同伴者4名と本部校友会誌「桜縁」取材記者3名が加わり盛況でした。伊勢神宮・遷宮行事の功德と魅力ということになりました。

## 平成26年度の支部役員会

### ◎第1回幹事会

6月14日(土)午後5時から静岡市南町庄やにおいて下記内容で開催。出席者8名で、協議事項は ①5月24日(土)の校友会第43回定期総会報告②25年度事業報告 ③26年度事業計

画 ④支部会報第18号発行について ⑤支部総会開催日は10月4日(土)で中部地区担当(静岡労政会館)とする。という内容です。

### ◎第2回幹事会

8月2日(土)前回と同じ場所・時間で開催、出席者7名。協議事項は ①25年度収支報告 ②支部総会について ③東海ブロック総会出席予定者の確認 ④支部会報第18号発行について。という内容です。

## 会費納入のお願い

静岡県支部会費は年額1,000円です。

この会報をお受け取り次第、お忘れの無いよう同封の郵便振替用紙を用いて振込んで下さい。

予算は大切に使用させて頂いており、支出にあたっては、諸事最低限度での使用を心掛けております。ご理解とご協力を切にお願いいたします。

ご寄付は多少にかかわらず歓迎いたします。

〈振込先〉

振替口座 00880-7-35164  
日本大学通信教育部校友会 静岡県支部

---

午 年 を 迎 え て  
湯けむり温泉紀行

小 松 征 夫

苦節65年。小生のこれまでの人生。この人生において、6回目の午年を迎える。歳月は流れた。春駒から熟年駄馬へと変身。思うに波乱万丈の人生。・・・走馬灯のように巡る。ひとまず一段落したい心境である。

今後は、ここ当分の間、温泉三昧と行きたい。

実は、今、その序奏中なのである。まず、近場の温泉巡りから始めることとしたい。  
新東名高速道開通の初日・・・

新東名高速道を試走、快調・疾走。蓬莱峡IC降りて直ぐ、源泉かけ流し温泉『うめの湯』に行く。しばし外界を忘れる。

次いで、富士山静岡空港（飛行機の発着をしばし眺める）を經由し、牧ノ原、相良『子生まれ温泉』、『渋川温泉』、『本川根・川根温泉』、袋井『和みの湯』、大東町『大東温泉』、浜北天竜『あらたま天然・源泉かけ流し温泉』と近場を巡る。

なんとインターネット上で「・・・親爺の温泉巡り日記・・・」なるものを発見。やはり広い世間。そういう類の人物がいるんだなといたく共感を覚え、これはなかなか良い。思わず、にんまりする。「湯けむり温泉巡り日記」名湯・温泉紀行文で、御仁の人生が垣間見えて、これが大いに参考になる。小生もこれに肖かろうと云うのである。

以降、これらを道しるべにして、いわば、拘りの温泉巡りとしたい。それも「源泉かけ流し温泉」。かけ流し天然温泉。湯けむり紀行にこだわりたいのである。濾過式循環型の温泉は極力避けたい・・・ノロウイルス循環では御免こうむりたい。

次いで、高速道路を上手く使い、ICを降りて直ぐの温泉地巡りである。湯けむり紀行としたい。北アルプス・南アルプス・中央アルプス、それぞれの源泉かけ流しの温泉巡り、これが実にいい。北アルプスの『北穂高温泉郷』『白馬温泉郷』とまぜ巡る。また、中央アルプス、高速道路のICを降りて約30分ぐらいの距離感の温泉地が良い。駒ヶ岳ロープウェイ、その近くの温泉巡り。気ままの湯けむり温泉紀行が良い。また、時には、各地の地域情緒豊かな道の駅に遭遇する。そこで源泉かけ流し温泉でもあれば機嫌がいい。これも最高である。奥飛騨温泉郷、雪に煙った白い街。哀愁の高山・高山温泉郷。岐阜の長良川温泉・下呂温泉もいい。

東北へ行くと、青森・八甲田山温泉（新田次郎の小説。八甲田山雪中行軍が過ぎる）。秋田は田沢湖温泉郷、乳頭温泉、水沢温泉郷・・・と続く。

九州では、指宿・枕崎・桜島温泉と源泉かけ流し温泉巡り。湯けむり紀行が続く。

また、九州は熊本・黒川温泉も良いと聞く。

次は、そこへ行こう。

（副支部長 経H1，法H6）

#### ＜ 編集後記 ＞

アベノミクスでやや明るさが感じられる昨今です。経済再建の陰に新たな格差が生じないようにゆるやかに確りした右肩あがりの回復を望みます。

「湯けむり温泉紀行」澁刺としています。筆者は定年になり浜松で税理士を開業されています。御寄稿有り難うございました。

年齢がかさなっても、へこたれず朗らかに生きていきたいと思っております。

随筆・紀行文・和歌・俳句など、皆様のご寄稿を心からお待ちしております。

発行人	石川貞夫	電話	055-975-5977
事務局	田中由雄	電話	055-987-7880
	渡辺孝哉		

日本大学通信教育部校友会静岡県支部  
〒411-0044 三島市徳倉2-29-9  
田中由雄 方